

■科目基本情報

科目名	日本語上級Ⅱ会話	科目コード	B080		
授業時間/週	2時間/週	年次	2年	学期	後期
必修/選択区分	必修	授業形態	演習		
担当教員	阿曾 千春, 足立 梨佳, 長谷 真紀子				
教員の実務経験	無	実務経験職種			
企業等連携授業	該当しない	職業実践専門課程 の企業等連携科目			
連携企業等					

■科目詳細情報

授業概要	留学生の身の回りについて起こる問題について、その解決方法を考えグループ内で話し合う。一つのテーマについて各自の国の事情や経験、考えをグループで話し合う。学習のまとめとしてテーマに沿ったスピーチを行う。											
到達目標	正確に自分の考えや意見を表現できる。また、説得力を持って議論の複雑な道筋を提示し、それに反応できる。気持ちのありようを伝え、出来事や経験の持つ個人的重要性を強調することができる。											
授業方法	留学生にとって身近な問題を物語形式で書かれたものを読み、解決方法をグループで話し合う。テーマを決めてグループで話し合う。テーマを決めてスピーチを行う。											
実務家教員による実践的教育の内容												
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	80%	課題評価	0%	平常評価	20%	合計	100%
	ロールプレイ、授業内での取り組みを自己、他者評価する。スピーチの発表、ルーブリックを作成し聴衆が評価。											
授業外における学修	特になし											
教科書・教材	「留学生のためのケースで学ぶ日本語」ココ出版ISBN: 9784904595770、「日本語おしゃべりのたね」スリーエーISBN: 9784883195855											
参考文献・資料	JF日本語教育スタンダード準拠ロールプレイテスト											
履修上の留意点	特になし											
授業計画	第 1 週	ケースで学ぶ日本語 身近で起こりそうな問題の解決方法をグループで話し合う。										
	第 2 週	ケースで学ぶ日本語 身近で起こりそうな問題の解決方法をグループで話し合う。										
	第 3 週	ケースで学ぶ日本語 身近で起こりそうな問題の解決方法をグループで話し合う。										
	第 4 週	ケースで学ぶ日本語 身近で起こりそうな問題の解決方法をグループで話し合う。										
	第 5 週	ケースで学ぶ日本語 身近で起こりそうな問題の解決方法をグループで話し合う。										
	第 6 週	ケースで学ぶ日本語 身近で起こりそうな問題の解決方法をグループで話し合う。										
	第 7 週	ケースで学ぶ日本語 身近で起こりそうな問題の解決方法をグループで話し合う。										
	第 8 週	ケースで学ぶ日本語 身近で起こりそうな問題の解決方法をグループで話し合う。										
	第 9 週	ケースで学ぶ日本語 身近で起こりそうな問題の解決方法をグループで話し合う。										
	第 10 週	ケースで学ぶ日本語 身近で起こりそうな問題の解決方法をグループで話し合う。										
	第 11 週	あるテーマについてグループで話し合う。 おしゃべりのたね										
	第 12 週	あるテーマについてグループで話し合う。 おしゃべりのたね										
	第 13 週	卒業発表 スピーチ練習										
	第 14 週	卒業発表 スピーチ練習										
	第 15 週	卒業発表 スピーチ練習										
	第 16 週	あるテーマについてグループで話し合う。 おしゃべりのたね										
	第 17 週	評価 ロールプレイテスト										